

相談の充実に努める必要があります。

学校給食については、地元食料を積極的に活用しながら、児童生徒に栄養バランスがとれた食事を提供するとともに、学校と連携を図り、望ましい食習慣を育む食育活動の推進に努めていく必要があります。

社会教育については、潤いと生きがいのある生涯学習のまちづくりを目指し、充実した生涯学習サービスの提供を図っていく必要があります。

そのため生涯学習拠点としての中央公民館および地区公民館の充実・運営に努める必要があります。

また、「放課後子ども教室推進事業」を市内全小学校において推進する必要があると考えております。

図書館については、中央、石川、勝連の図書館が連携し、市民の生涯学習の拠点としての役割を担うとともに、インターネット接続による図書館検索機能を活用したサービスに努める必要があります。

社会体育については、各種スポーツ教室やスポーツ大会の開催をはじめ、スポーツ・レクリエーション関係団体の育成と

活性化および組織体制の強化を図り、生涯スポーツ社会の実現と市民に夢を与える競技スポーツの推進に努める必要があると考えております。

また、平成22年度全国高等学校総合体育大会サッカー・相撲競技の開催に向け、プレ大会等を開催し、本大会に向け万全を期する必要があります。

文化の振興については、文化活動へ市民参加の奨励、文化関係団体の支援を図り、豊かな文化活動を推進する必要があると考えております。

文化財については、調査・保

存・整備・活用に努め、世界遺産に登録された勝連城跡を中心に整備を推進するとともに、歴史民俗資料館において、資料の収集、整理、保存に努め、併せて市史編さん事業も進めていく必要があると考えております。

芸術文化については、活動の拠点となる市民芸術劇場、石川会館、きむたかホールの利活用を図り、国内外の優良公演の招聘および地域文化団体の育成に努め、芸術文化の発展継承等を推進する必要があると考えております。



世界遺産 勝連城跡

3 うるま市の魅力を生かした産業を育てます。

基 幹産業としての農林水産業の振興や商業・工業の活性化は、賑わいのあるまちづくりを進めるうえで大切であります。

また、豊かな自然環境や歴史・文化などの地域資源を生かした「見る」「触れる」「感じる」観光の振興や健康・長寿をテーマとした戦略的な新産業の創出、起業支援を図り、地域の活性化や雇用促進に努めてまいります。

環金武湾QOLプロジェクトは、うるま市、金武町、宜野座村、国・県および財団法人おきなわ健康長寿研究開発センターなど産学官体制による連携を強化し、新たな健康ビジネスの開発および事業化を戦略的に推進してまいります。

また、「うるま市戦略事業推進プロジェクト」においては、島しょ地域の定住促進や観光振興、企業立地の推進と雇用の促進に努めてまいります。

農業振興については、地域の農業構造の現状およびその見通しの下に、農業が職業として選択し得る魅力とやりがいのある